

## 編 集 後 記

新年明けましておめでとうございます。臨床神経学の読者の皆様には、新たな希望を胸に新年を迎えられたことと存じます。

日本神経学会第10期編集委員会が発足し、臨床神経学編集作業を2013年6月1日より開始して約半年が経過しました。新委員会がスタートして5か月の時点で、平成25年度の新規投稿数はすでに98編で、昨年度に受け付けた繰り越し分を含めると、採択論文は66編、不採用論文は17編、査読中の論文は62編に上ります。今期編集委員会での論文採択率は現時点で70%となります。また採択判定までの平均所要日数は71日となっています。編集委員会委員長としては、月単位の論文投稿数の予想をはるかに上回り、その数の多さと伸び率にただただ圧倒されております。これは日本神経学会会員の皆様の臨床神経学への関心の深さと、アクティビティの高さを示すものと思われまます。毎巻11号・12号が学術大会特集号となりますので、現時点で原著の掲載は、すでに冊子体としては54巻6号出版分まで掲載論文が決定している状況です。

視点を変えて臨床神経学電子ジャーナル全文PDFアクセスの状況を眺めてみます。2012年11月～2013年10月の期間のアクセス数は863,623件でした。過去の同期間のアクセス状況は、2010年～2011年は261,184件、2011年～2012年は466,166件と、毎年ほぼ倍増しています。年々電子ジャーナル全文PDFアクセスの需要が高まっていることが明らかです。さらに、2015年1月から最新号がオープンアクセス化されますので、全文PDFアクセスはより活用されるものと予想されます。また、最近の投稿の流れを眺めると、「症例報告」および「短報」はコンスタントに投稿されておりますが、引用されることの多い「総説」の投稿が少ないようです。是非、先生方のご専門の領域の「総説」を積極的にご投稿いただきたいと思ひます。

著者の力作論文を、できる限り早く活字化するため、編集委員会委員全員で努力していきたいと思ひます。本年も、多くのご投稿をお待ちしております。

(鈴木則宏)

### 〈 編 集 委 員 〉

編集委員長 鈴木 則宏      編集副委員長 河村 満  
 編集委員 荒木 信夫   飯塚 高浩   池田 昭夫   亀井 聡  
          瀧山 嘉久   西野 一三   野村 恭一   星野 晴彦  
 編集委員(幹事兼任) 園生 雅弘   高尾 昌樹   森 秀生

「臨床神経学」	第54巻 第1号	平成26年1月1日発行	
編 集 者	東京都文京区湯島二丁目31番21号 一丸ビル		一般社団法人日本神経学会
発 行 者	東京都文京区湯島二丁目31番21号 一丸ビル		水 澤 英 洋
印 刷 所	〔郵便番号 602-8048〕京都市上京区下立売通小川東入		中西印刷株式会社

発 行 所    〔郵便番号 113-0034〕東京都文京区湯島二丁目 31 番 21 号 一丸ビル  
 日 本 神 經 学 会

郵便振替口座 東京 00120-0-12550

TEL. 03-3815-1080 FAX. 03-3815-1931

ホームページアドレス：<http://www.neurology-jp.org/>